

〔大島特産園芸作物における生産振興技術対策〕

キヌサヤエンドウの品種比較

開花～収穫期

竹内浩二・椿 眞由己・嶋田竜太郎・上原恵美*・伊藤 綾*
(島しょセ大島・*2島しょセ三宅) *現江戸川分場・*2現大島支庁

【要 約】 現在大島で共販に使用しているキヌサヤ品種「JA 白花 57 号」は「ニムラ白」と比べ、開花期は同等で収量は多かった。「JA 赤花 53 号」は開花期も遅く収量も低かった。大莢品種は開花までの日数がきわめて遅くなったが収量は多かった。

【目 的】

キヌサヤは大島の野菜生産における冬場の中心作物であり、現在も共販出荷を行っている。近年、生産者から生育不良の原因について種子品質の確認を含め調査するよう要望があったことから、これまで生産のなかった大莢のキヌサヤを含め、大島における生産特性などについて明らかにする。

【方 法】

1. 現在大島で共販に利用している「JA 白花 57 号」(以下「JA 白」)、「JA 赤花 53 号」(以下「JA 赤」)とその対照として「ニムラ白花」(以下「ニムラ白」)、「ニムラ赤花」(以下「ニムラ赤」)および大莢品種など供試 8 品種(表 1)の種子重量、圃場(パイプハウス 6×10.5m, P0 フィルム+開口部 0.8mm ネット)における発芽率、生育、収量などを経時的に調査した。
2. 播種は 2010 年 10 月 13 日、60cm ベッドの中央に 15 cm 間隔で 3 粒ずつ播種した。1 区あたり 14 穴で 2 反復とした。基肥はエンドウ配合および苦土石灰を 10a あたり 200kg、堆肥 2 t 相当を施用した。

【成果の概要】

1. 播種から開花までは「JA 白」、「ニムラ白」が同等に早く、播種から約 43 日で開花した(表 1)。「ニムラ赤」は約 50 日でやや遅く、「JA 赤」はさらに遅く 64 日であった。大莢 2 品種の開花は 1 月下旬で播種から約 100 日と遅かった。
2. 草丈は「ニムラ白」、「JA 白」、「ニムラ赤」、「JA 赤」の順に低く、節間長も短く推移した(表 1)。開花節高は「ニムラ白」がもっとも低く 24 cm、次いで「JA 白」、「ニムラ赤」で、「JA 赤」は開花時期が遅くなったことから 66 cm と高くなった。大莢品種の開花節高は「かわな大莢 PMR」で 199 cm、「オランダ大莢豌豆」で 185 cm ときわめて高かった。
3. キヌサヤ品種は 12 月下旬から収穫が始まり、4 月下旬まで続いた(表 2, 図 1)。総収量は「ニムラ白」、「JA 白」、「ニムラ赤」、「JA 赤」の順に多かった。大莢品種の収穫は 2 月上旬からとなり、「かわな大莢 PMR」「オランダ大莢豌豆」の順に総収量は多かった。大莢品種は開花がきわめて遅かったが、総収量では通常品種より多くなった。
4. まとめ: 「JA 白」は「ニムラ白」と比べ、開花期は同等に早く収量は多かった。「JA 赤」は開花期も遅く収量も低かった。大莢品種は開花日数が遅くなったが収量は多かった。今後、大莢品種において開花節高を下げるため、播種時期の早期化など開花までの時間短縮策、仕立て方法の改善策等を試験する。

表1 供試品種の種子重量, 発芽率, 開花日, 開花節数など

供 試 品 種	平均粒重±標準偏差 (mg)	発芽率 (%)		10花開花時平均									
		5日後	7日後	開花日数 ^a	開花節数		全節数			開花節高 (cm)	全高 (cm)	C/D ×100	節間長 (cm)
					A	B	A/B ×100	C	D				
JA大島白花57号	173.3±22.0	86.3	96.4	43.3	8.7	13.8	63.0	28.0	56.6	49.5	4.10		
JA大島赤花53号	178.9±29.6	94.6	98.2	64.3	16.2	21.8	74.3	65.9	101.2	65.1	4.64		
ニムラ白花	190.1±30.4	94.0	97.0	43.1	7.6	12.7	59.8	23.9	46.1	51.8	3.63		
ニムラ赤花2号	149.8±35.1	94.0	95.2	49.6	8.5	13.2	64.4	30.9	60.0	51.5	4.55		
かわな大莢PMR(サカタ)	318.5±54.7	60.7	83.3	98.3	22.5	26.3	85.6	199.2	214.3	93.0	8.15		
オランダ大莢豌豆(中原)	256.9±44.9	62.5	96.4	99.9	21.9	25.8	84.9	185.3	196.0	94.5	7.60		
ひかり(新島)	278.0±39.0	76.8	98.2	57.0	14.0	17.6	79.5	56.0	72.9	76.8	4.14		
ニムラサラダスナップ	328.6±53.2	49.4	98.2	51.7	8.9	15.7	56.7	37.9	73.1	51.8	4.66		

播種日:2010年10月13日, 無加温ビニールハウス(6.0×10.5m), 1区42株 2反復

a) 播種日から開花日までの日数(最初の10花の平均)

表2 供試品種の収量

供 試 品 種	2010年12月		2011年1月		2月		3月		4月	
	枚数	重量(g)	枚数	重量(g)	枚数	重量(g)	枚数	重量(g)	枚数	重量(g)
JA大島白花57号	96.0	107.4	354.0	428.2	809.0	1488.5	1310.0	2652.1	1013.5	2457.6
JA大島赤花53号	0.5	0.5	114.5	134.7	777.5	1303.8	1273.0	2391.2	861.0	2120.5
ニムラ白花	71.5	80.8	401.5	484.7	835.0	1415.5	1134.5	2289.6	831.0	2127.7
ニムラ赤花2号	41.5	41.1	238.5	250.5	835.0	1323.8	1354.0	2679.3	915.5	2339.1
かわな大莢PMR(サカタ)	-	-	-	-	77.5	372.4	915.5	4340.1	941.0	4292.5
オランダ大莢豌豆(中原)	-	-	-	-	78.0	403.3	745.0	3770.2	889.5	3769.7
ひかり(新島)	47.5	60.8	398.0	520.7	751.0	1397.7	636.0	1363.8	693.5	1618.0
ニムラサラダスナップ	-	-	49.5	198.3	168.0	911.0	569.5	3792.6	262.0	2205.6

播種日:2010年10月13日, 無加温ビニールハウス(6.0×10.5m), 1区42株 2反復, 上物・下物合計

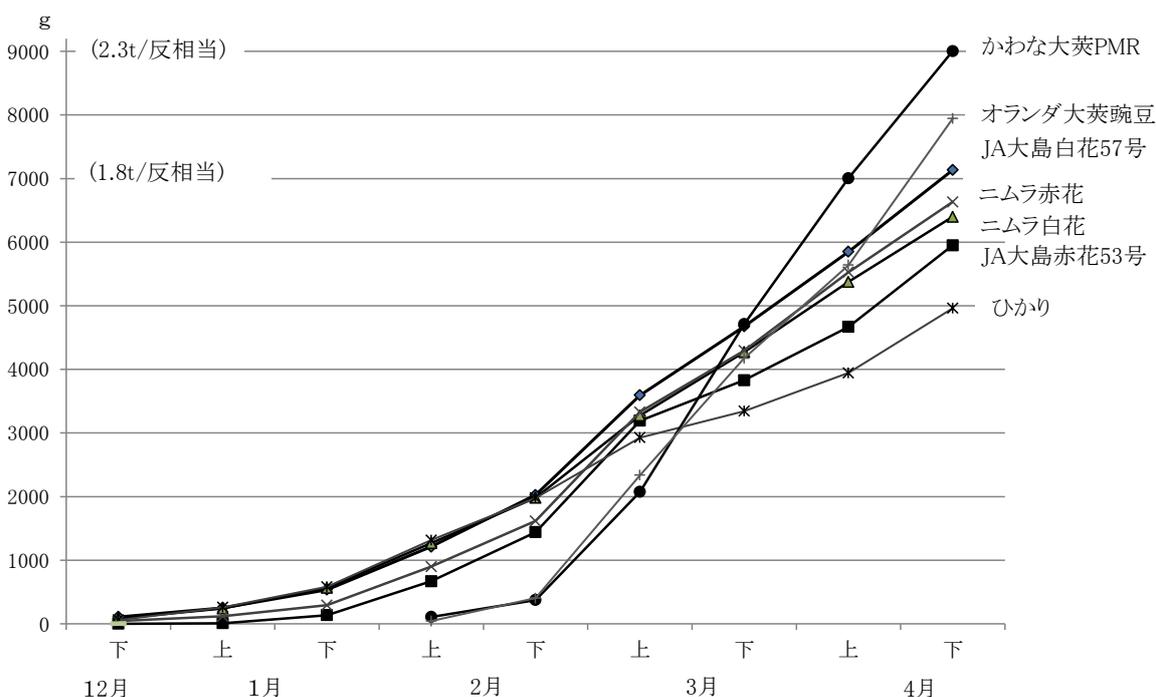


図1 キヌサヤ品種別収量の推移(累積) (2010/10/13 播種, 無加温ハウス, 上物・下物合計)